



ってなわけで岩瀬さん。確かに思
いっきり好きな事をやり続けた
人生ではあるのよね。生まれは東京
赤羽で、オヤジさんは有名大学卒の
土木関係の優秀な役人で、その3
人兄弟の長男。血筋的には優秀だけ
ど、謙遜なのか小さな頃から成績は
イマイチだったしスポーツも苦手。
なかったそうなの。
でも好きなことに対する集中力
は人一倍で、小学校の頃は友達とも
ロクに遊ばず、鉄道模型を見に秋葉
原の交通博物館まで毎日通い、物
作りも大好きで、プラモデルなどな
い当時は木製模型を自作、小4でマ
イハンダまで所有。寝ながら
ハンダ付けするほどハマる。
そして小6でUCONにハマり、
中2でバイクに出会う。当時は14歳
で原付免許が取れたため誕生日と同
時に取得、親にゴネまくってトー
ハツランペットを購入。モトクロ

'80年からケニア国内ラリー、翌年念願のサファリに初出場。'83
年には総合6位、'84年にはグループBオベルでアルゼンチンで総
合5位に入り、日本人初の2度のWRC入賞を果たし、世界ランキ
ング26位も獲得。帰国後も10年サファリに出続ける

てるなら、行ってみるしかないでしょ！

ス始める。特別速くはなかったよ
うだが、乗るのもイジめるのも楽し
く、ここで一生が事実上決まる。
というのもどうやら好きなことを
してるだけでキモチよくなる脳内
麻薬分泌体質なのだ。実際、それ
以来クルマのことがしか考えなくな
り、高校入学後は16歳で軽免許を取
得、コニシ360を中古で買って貰
うも、そのままモトクロスコース
を走って3日で廃車。お次もキャ
ロルを買ってもらうもオーバーレブ
させて半年で廃車とやりたい放題。
ただ、そこからがひと味違ってて
高校卒業後、大学への推薦入学も可
能だったが、「行ってもしょうが
ない」と思いつきで自動車整備学校
に入学。卒業後は修理会社に入る。
ここからまたやりたい放題で、会
社の自由な気風もあり、自分のスカ
イライン54Bや激安スカイライン1
500を職場で改造、ジムカーナに
出るようになり、それでも飽きたら
ず、仕事が終わると毎日のように
ツーリングに出かけ、月給1万20
00円の時代に、ガス代が3万6
000円かかるほど走りまくる。
ここからも波瀾万丈だ。ジムカー
ナの次に知ったラリー。しかし、最
初に見に行ったのがたまたまスピ
ドを競わないオリエンテーリングタ
イプだったため、つまらないと断
念。いきなりアグレッシブな海外ラ
リーに目を向ける。
この時がまた大胆で、当時サザン
クロスラリーで有名な日産自動車の
本社にいきなり電話。すると幸運に
も当時の豪州日産副社長のアポが取
れてしまい、現地でマネージメント
をしていたウイルキンソンモーター



エピソード 2



1本目の井戸に水が出たところ

ラリーがしたくて突如ケニア移住!?

海外ラリーをしたいあまり、31歳でケニアに移住し、自動車修理の「コング ヒル ガレージ」を設立。その後、3年で資金を作ってケニアの国内ラリーに出始め、翌年からサファリ出場。8年間ケニアで過ごした。半年働いて半年サファリにかけるそんな生活だった。帰国後もケニアに恩返しすべく井戸掘り基金を設立。これぞ真の海外交流!



エピソード 1



動かないフォーミュラまで所有!?

小さな頃から「やりたいことしかやってない」岩瀬さん。中2でモトクロスをやりたいと始め、高2で軽を買ってジムカーナ。18歳でスカイライン54Bを買って競技にも出場。自動車会社時代には動かないはずのフォーミュラ「アローベレド」も持っていたほどで、小4で寝ながらハンダづけした伝説にもうなすける。ハマったら最後!